

**2022年度**  
**第61回 関東実業団対抗テニストーナメント 開催要項**  
**(ビジネスパル・テニス関東大会)**

1. 主催 関東テニス協会  
 2. 主管 山梨県テニス協会  
 3. 後援 (株)山梨日日新聞社  
 4. 協賛 (株)ダンロップスポーツマーケティング、東武トップツアーズ(株)甲府支店  
 5. 運営協力 株式会社TS-Office(関東テニス協会実業団事務局)  
 6. 期日 2022年7月9日(土)・10日(日)  
 7. 会場 山梨県小瀬スポーツ公園テニスコート (〒400-0836 山梨県甲府市小瀬町840番地)  
 砂入り人工芝コート(16面) TEL:055-243-3111 (財)山梨県体育協会
8. 参加チーム  
 出場枠
- | 都県名 | 東京 | 神奈川 | 千葉 | 埼玉 | 茨城 | 栃木 | 群馬 | 山梨 | 主管県 | 計  |
|-----|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 男子  | 4  | 3   | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 1   | 20 |
| 女子  | 3  | 2   | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1   | 12 |
- 出場辞退その他の理由により参加チームが不足した場合の補充は、下記抽選により決定します。  
 (1)男子:主管県を含む出場枠3を希望する県による抽選  
 (2)女子:主管県を含む出場枠2を希望する県による抽選
9. 参加資格  
 (1)各都県テニス協会所属の会社・銀行・官庁・商店のテニスチームに限る。  
 (2)参加選手は、プロフェッショナル登録をしていない社員・職員である事。  
 但し、嘱託を含む雇用契約のある者に限る。  
 また、いかなる場合でも同一選手が複数のチームに登録することはできない。  
 (3)各都県テニス協会の推薦するチーム。  
 (4)男子は元社員・元職員の参加を1ポイントに限り認める。  
 (5)女子は次の特例を認める。その際、所定の申請書を提出するものとする。チームの拠点(都県)における社会人の選手を1ポイントに限り、補強することができる。補強選手の条件は下記のいずれかを満たすこととする。  
 ・当該実業団の元社員・元職員であること。  
 ・チーム拠点(都県)の在住または在勤の社会人であること。
10. チーム編成  
 (1)登録選手は男子5名以上9名以内、女子4名以上9名以内とする。(補強選手は3名以内)  
 (2)部長、監督、マネージャーは選手を兼務できる。
11. 試合形式  
 (1)男子20チーム、女子12チームによるトーナメント戦。(フィードインコンソレ方式)  
 (2)男女とも8位まで順位決定をする。
12. 試合方法  
 (1)男女とも、複2試合及び単1試合による対抗戦  
 (2)男子は単複に重複出場は不可。女子は単複に重複出場可とする。  
 (3)全試合8ゲームズプロセットマッチ、ノーアドバンテージスコアリング方式。  
 (4)初回戦は原則として全試合を行う。2回目以降は打ち切りあり。  
 (5)勝敗決定後はメンバー変更を認める。  
 (6)試合方法は、天候等により変更する事がありうる。  
 (7)試合開始時に、必ずオーダーに記載された選手全員が揃っていること。  
 (8)その他、「JTAテニス・ルールブック2022」の規程による。
13. 試合順序  
 原則として、D2・D1・Sの順序とする。
14. 登録選手変更  
 申し込み後の登録選手変更は、大会初日朝の監督者会議において1名の変更、又は登録人数枠内で1名の追加を認める。  
 但し、元社員・元職員および補強の追加・変更の場合は、6月30日(木)までに申請。
15. オーダー  
 (1)登録選手に限る。  
 (2)ダブルスは登録順に関係なく組む事ができる。
16. 審判  
 セルフジャッジ、ロービングアンパイヤを配置する。
17. 試合球  
 ダンロップ フォート
18. 参加料  
 男女共、1チーム 70,500円(参加料70,000円+1コイン制度500円)
19. 申込方法  
 (1)参加申込書にご入力の上、下記事務局へ締切日までに送信ください。  
 関東テニス協会 実業団事務局  
 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル407  
 TEL:03-5280-3021 E-mail: jitungyou@eco.ocn.ne.jp  
 (2)参加料は下記口座にお振込みください。  
 三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金4648018 口座名義 関東テニス協会
20. 申込締切 2022年5月27日(金) 17:00 必着  
 21. 公式行事 懇親夕食会は中止とする。  
 22. ドロー会議 2022年6月4日(土) 詳細は開催案内を参照してください。  
 兼監督者会議 ※確認及び連絡事項がありますので、必ず出席してください。

23. 組合せ 前大会ベスト4の都県代表を第1～第4シードとし、他は抽選。  
但し、1回戦のみ同一都県のチーム同士が当たらないようにします。  
第3及び第4シードは抽選とします。
- (1)男子 第1シード:千葉第1代表、第2シード:千葉第2代表  
第3シード・第4シード:埼玉第1代表または東京第1代表
- (2)女子 第1シード:千葉代表、第2シード:東京第1代表  
第3シード:栃木代表、第4シード:茨城代表
24. 表彰 男女とも4位まで表彰
25. 全国大会 (1)男子の上位6チーム、女子の上位5チームは、全国大会に出場。  
(2)2022年度第61回全国実業団対抗テニス大会(ビジネスパル・テニス全国大会)  
・期日:2022年 8月26日(金)～ 8月28日(日)  
・会場:静岡県浜松市
26. 服装 (1)「JTAテニス・ルールブック2022」の規定による。  
(2)自チームの企業名、マークの制限はしません。但し、商品名は不可とします。  
(3)本項はベンチコーチにも適用します。
27. 問合せ先 関東テニス協会 実業団事務局 (TEL:03-5280-3021、E-mail:jitugyou@eco.ocn.ne.jp)
28. その他  
・雨天の場合でも一度会場に参集してください。  
・天候等の事情により、抽選により順位を決定することがあります。  
・試合コートのバックネットに社旗を掲揚してください。  
・プレー中の傷害等につきましては、主催者が加入する傷害保険の範囲で補償します。  
・会場は不特定多数の方が出入りします。貴重品については厳重な自己管理をお願いします。  
・今大会は、コロナウィルス感染予防対策を実施しております。厳守事項等ご協力をお願いします。

29. 参加者が遵守すべき事項(「JTA公式テニストーナメント開催ガイドライン」に準ずる。)

- (1)次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。大会当日に確認をおこないます。
- 体調がよくない場合
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2)選手及び引率者は大会2週間前から健康観察を行ってください。

日々の健康観察情報の記録については、(公財)日本テニス協会が提供する健康管理システムHeaLoのご利用をお願いします。同システムの利用にあたっては、利用登録をして頂く必要があります。登録方法はドロー会議でお知らせします。

- (3)コート内においてプレーしている以外は、必ずマスクを着用すること
- (4)こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- (5)他の参加者及び大会スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安とし、最低1m)を確保すること  
なお、障がい者の誘導や介助及び緊急事態等の場合を除く
- (6)会場及びその周辺で大きな声で会話、応援等をしないこと
- (7)感染防止のために大会主催者及び使用施設が決めたその他の措置を遵守し、必要に応じて主催者等の指示に従うこと
- (8)大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- (9)本大会は無観客試合としますので、選手以外の方の入場はできません

30. 注意事項

- (1)新型コロナウイルス感染状況に伴う開催の可否等については、事案発生の都度、実業団委員会のホームページに掲載します。

31. 大会運営役員
- |              |                                    |
|--------------|------------------------------------|
| 運営委員長        | 長谷川英男(関東実業団委員長)                    |
| 運営副委員長       | 花木内敬雄(関東実業団副委員長)                   |
|              | 山口 昭二(関東実業団副委員長・東京委員)              |
| ディレクター       | 鎌田 健義(関東実業団山梨委員)                   |
| アシスタントディレクター | 松井 一浩(関東実業団栃木委員) 渡邊 瞬(山梨県実業団委員)    |
| レフェリー        | 水上 浩之(山梨県テニス協会審判委員会)               |
| アシスタントレフェリー  | 遠山 美沙(山梨県テニス協会審判委員会)               |
| 運営委員         | 井上 憲紀(関東実業団委員) 高尾 俊之(関東実業団神奈川委員)   |
|              | 村川 暁(関東実業団千葉委員) 濱 大樹(関東実業団埼玉委員)    |
|              | 加治 芳行(関東実業団茨城委員) 佐藤 浩(関東実業団群馬委員)   |
|              | (山梨県テニス協会実業団委員会) 笠井 美穂、齊藤 みなみ      |
|              | (山梨県テニス協会審判委員会) 小中 恵美、青沼 功、宮崎 佐智子、 |
|              | 竹中 理恵子、長谷川 康、深沢 尉子、                |
|              | 石山 清美、一瀬 真理子                       |